

第21回「子どもに無煙環境を！ 全国キャンペーン」事業 2009年（平成21年）3月

紙芝居・絵本，ポスター，マーク，標語・川柳 コンクールの審査，集計

【キャンペーンとコンクールの目的】

- ・子ども達や非喫煙者の健康をタバコの煙から守り，未成年・思春期の喫煙防止，喫煙者の禁煙促進など，みんなの健康と公共の利益のために，「たばこはやめよう！，吸わないで！ー子どもの願い，みんなの願い」をメインテーマにコンクールを行い，その入選作品を活用して，啓発カレンダー，ポスター，シール，文具などを制作し，家庭や身近な環境で，受動喫煙の防止と禁煙推進の広がりを促進しようとするものです。

【審査会】2009年2月9日（月）12時半～17時 大阪がん予防検診センター

【審査員】

- 萩森洋介（厚生労働省 健康局，生活習慣病対策室）
（順不同） 北垣邦彦（文部科学省 スポーツ・青少年局，学校健康教育課，健康教育企画室）
衣笠幸恵（大阪府健康福祉部，健康づくり課）
堀田 穰（関西紙芝居文化研究会・代表，京都学園大学教授）
新谷隆夫（水彩画家，前中学校長），瓜生隆子（前小学校長）
山田 彬（コピーライター），丹羽善二（前中学校美術科教諭）
垣内みどり（たばこ問題を考える会・和歌山 世話人） 計9人

【審査基準と審査方法】

- (1) 啓発趣旨に合致し，タバコの害・迷惑を表現している。タバコを吸わないことを推奨する。明るく，シンプル，わかりやすい。ユニークで，自力，アピール力がある。などで審査しました。
- (2) 目や顔の表情が豊かな作品の評価が高く，××や><などの表現作品やタバコは20歳からのコピー作品（趣旨に外れるので）などの評価は低くなりました。
- (3) 審査は，地域・学校名等を伏せて一次～四次（最終）審査を行い，最終審査では3ランクの得点投票を行い，合計得点を参考に，協議の上，賞を選定しました。
- (4) 審査は，ポスター部門のみ年齢層を分けて選考し，上位作品から最優秀などを選定しました。
- (5) 各部門の最優秀を厚生労働大臣賞，文部科学大臣賞とし，大阪府内の入賞作品の中から，大阪府知事賞・教育委員会賞を選定しました。（該当作品がない場合もあります）

(1) 第21回「子どもに無煙環境を！」コンクール2008～09 部門別応募数

	紙芝居・絵本		ポスター		マーク		標語	
	点数	%	点数	%	点数	%	点数	%
・幼児			102	3.7				
・小学1～3年生			569	20.8			290	2.7
・小学4～6年生			785	28.6			714	6.7
・中学生	2	14.3	1,039	37.9	12	4.3	1,376	12.9
・高校生以上	12	85.7	247	9.0	266	95.7	8,283	77.7
合計	14		2,742		278		10,663	

応募総数= 13,697

(2) 第21回「子どもに無煙環境を！」コンクール2008～09 地域別応募数

	紙芝居・絵本		ポスター		マーク		標語	
	点数	%	点数	%	点数	%	点数	%
・北海道		0.0		0.0	3	1.1	313	2.9
・東北	2	14.3	25	0.9	3	1.1	700	6.6
・関東	5	35.7	192	7.0	17	6.1	3,346	31.4
・北陸,信越,中部	1	7.1	1,502	54.8	42	15.1	1,513	14.2
・東海		0.0	175	6.4	74	26.6	943	8.8
・近畿	4	28.6	288	10.5	18	6.5	1,813	17.0
・中国		0.0	56	2.0	75	27.0	406	3.8
・四国	1	7.1	31	1.1	21	7.6	387	3.6
・九州	1	7.1	449	16.4	8	2.9	1,132	10.6
・沖縄,海外		0.0	24	0.9	17	6.1	110	1.0
合計	14		2,742		278		10,663	